

国際力 アップへ

IT教育 ◀▶ 実戦英語

千葉工大の学生は神田外語大において国際社会で通用する実戦的な語学力を身につけ、神田外語大の学生は千葉工大で学んだIT(情報技術)などの知識を生かして、国際人として一層のスキルアップを目指す。本学と神田外語大学は4月14日、カリキュラムの連携や単位互換科目の拡充など幅広い分野での相乗発展を目指す包括的な連携協定を締結した。これに基づいて早ければ今年度後期から一部カリキュラムでの学生同士の新たな交流が始まることになる。

外語大学・千葉工業大学 包括連携協定締結式



包括連携協定の締結式で。(左から)神田外語大の酒井学長、佐野理事長、本学の瀬戸熊理事長、小宮学長

神田外語大と連携協定

千葉市美浜区若葉の神田外語大キャンパスで行われた協定締結式には、本学から瀬戸熊理事長、長、酒井邦弥学長らが出席した。外語大学からは佐野元泰・学校法人佐野学園理事長、熊理事長は「この協定によって、お互いの知財・

大学間連携の理想的な形を、千葉の地からつくりたい」と述べた。また、小宮学長は「私は就任以来、『世界文化に技術で貢献する』という建学の精神の下、国際化・グローバル化を推進し、昨年度は海外5大学と交流協定を締結した。今後は両大学共に、ますます国際化を進めたいと思う」、酒井学長は「両大学は経営者同士の信頼感、お互いを補完しうる教育、距離の近さ、求める人材が共通している」という4つのポイントが重要な要素で通じている。学生のため、日本のためになる提携を実現したい」と語った。

相乗発展目指す 年度内にも始動

佐野理事長も「単科大学同士、お互いの強みを生かした理想的な連携ができる」と期待している。

「これからは英語でプレゼンテーションができるというだけでは就職の際、企業は評価してくれない。大切なのはプレゼンテーションの中身であり、ITの知識は大きな武器になる」と(神田外語大)「国際的に活躍する技



長年にわたって本学で教鞭をとられ、学術の向上に寄与された4氏に、4月23日付で千葉工業大

本学名誉教授に4氏

名誉教授となられたのは元生命環境科学科教授の高久洋氏、建築都市環境学科教授の渡邊勉氏、教育センター教授の鶴澤惇氏、また、電気電子情報工学科教授の故芳賀裕氏(追贈)。

上に寄与された4氏に、4月23日付で千葉工業大名誉教授の称号が授与された。

Cool Biz 実施中

ノーネクタイ
節度ある軽装

5月1日～9月30日

- 提携の主な内容
- ・カリキュラムの連携
 - ・単位互換対象科目の拡充
 - ・神田外語大学内にある自立型学習支援施設 SACL Aなどの千葉工大生の利用
 - ・千葉工科大学内にある学習支援センター、コンピュータ演習室などの神田外語大生の利用
 - ・両大学が実施する各種活動への学生参加、協働イベントの開催等
 - ・教員・職員交流
 - ・両大学の研修施設の相互利用
 - ・シャトルバスの運行

予約不要
入場無料

AO入試説明会

AO入試希望者
CHECK!

6/22日
12:00-16:00

会場 津田沼キャンパス6号館
受付 11:30～(15分前)

プログラム
AO入試説明会
AO入試希望者との懇話会

千葉工業大学

瀧山さんに笹川助成金 新有機材料の研究で



瀧山 勇一 さん(生命環境科学専攻修士2年) 島崎俊明研究室・写真)が研究する「新規機能性有機材料を志向したC3対称を有するヘテロ縮合環三量体の迅速的合成」に、日本科学協会の平成26年度笹川科学研究助成金(学術研究部門・一般科学研究)限度額100万円が決められた。4月25日、東京・赤坂のインターコンチネンタルホテル東京で授与式があった。

物を基としている。近年、置換基としてアセチル基を持つ分子を酸触媒下で操作して、ベンゼン環を中心としたC3対称性(ある軸の周りを360度回転させると3回対称になる)三量体骨格を迅速形成する方法が考えられた。

この構造を持つ分子は、大きな電荷輸送能や青色蛍光など電気・光学的にユニークな特徴を示す。しかし、置換基をヘテロ縮合環に変えたものは報告が稀だった。瀧山さんはヘテロ縮合環を出発物質に、電子・光有機材料となり得るベンゼン環中心C3対称性三量体の迅速合成方法の確立を目指している。まず、市販の各種ヘテロ縮合環物質に塩化アセチルなどを反応させてアセチル基を導入。酸触媒を用いて三量化(3種の高分子同士が非共有結合し複合体化)させ目標化合物を合成する。



⑤福本さんの梱包作品 ⑥賞状を手にする福本さん(左端)と研究室のメンバー

まるで「トランスフォーム梱包」

福本さん日本一に

SDL 決定戦

国内最大の学生卒業設計展「せんだいデザインリーグ2014卒業設計展」で併催された梱包日本一決定戦(3月9日、仙台市の東北大学)で、福本彩織さん(建築都市環境学科4年・石原健也研究室)の、折られたる模型作品が日本一に選ばれた。

繊細で巨大な模型を無事に仙台に送り届けようとした福本さんが工夫するうちに、梱包自体が優れた作品になってきたので、本選と併せて競われている。強度と運びやすさを取り出しやすさ十機能美で審査され、優れた梱包に日本一、二、三と特別賞が与えられる。

福本さんの作品は、記憶をテーマとした「記憶のアーカイブ」。卒業設計では惜しくも選外に。一方、たちまち折りたためてコンパクトになる巧みに審査員らは目をみま

り注ぎ海洋も酸性化。これが白亜紀末の生物の大量絶滅で非常に重要な役割を果たしたことを示唆した。

福本さんの作品は、記憶をテーマとした「記憶のアーカイブ」。卒業設計では惜しくも選外に。一方、たちまち折りたためてコンパクトになる巧みに審査員らは目をみま

り注ぎ海洋も酸性化。これが白亜紀末の生物の大量絶滅で非常に重要な役割を果たしたことを示唆した。

PERC 松井所長にフェロー称号

地球惑星科学に多大な貢献



火星儀を手に松井所長

海洋の形成と進化についての顕著な貢献、および長年にわたり地球惑星科学の普及に貢献した」功績による。

日本地球惑星科学連合によると、松井所長は、地球惑星をトータルに理解する地球惑星システムという新しい捉え方を開拓。1980年代半ばに、地球形成時の天体衝突における固体地球・大気・海洋の形成と共

進化した論じ、英科学誌ネイチャーに発表。この考えはその後、巨大学問体系へと発展した。

松井氏はその考えを「地球学」に発展させ、地球と人間の関わり、生命の起源・進化と宇宙の関わりを解明を目指し、常に地球惑星科学の進むべき方向を示してきた。同連合のフェロー制度は各年、地球惑星科学領域で価値観をがらりと変えた研究や発見を中心に、地球惑星科学の発展に著しく貢献した人たちに顕彰して与えられる。

松井孝典PERC所長 東京大大学院を修了後、NASA研究員、マ

大野 上席研究員に阪大「近藤賞」

生物の大量絶滅を解明「レーザーエネルギー学に貢献」

レーザー実験で白亜紀末の生物大量絶滅の状況を明らかにし、世界に反響を呼んだ惑星探査研究センター(PERC)の大野孝祐上席研究員が、写真賞として4月17日、大阪大学で平野俊夫総長から大阪大学近藤賞を授与された。

大阪近藤賞は、レーザーエネルギー学に多大な貢献した若手研究者に授与される。

大野上席研究員は、大阪大学レーザーエネルギー学研究センターの高出力レーザーを用い、ユカタン半島チチユルブ・クレター付近の地層と同じ硫酸塩岩に、世界で初めて宇宙速度(秒速15〜20キロ)で金属粒子を衝突させ、生成ガスを分析した。



その結果、硫酸になりやすい三酸化硫黄(発煙硫酸)が放出され、理論計算では数日以内に酸性雨となって全球的に降

り注ぎ海洋も酸性化。これが白亜紀末の生物の大量絶滅で非常に重要な役割を果たしたことを示唆した。

世界的な惑星科学者、松井孝典・惑星探査研究センター(PERC)所長が2014年度の日本地球惑星科学連合フェローに選ばれ5月1日、横浜で開かれた同連合大会25周年記念式典で表彰された。受賞理由は「惑星科学、特に地球の大気・

大野上席研究員は「レーザーエネルギー学に関する賞で、惑星科学の研究として初めていただきました。両分野の架け橋となるような研究を進めていきたいと考えています」と語っている。

大野上席研究員は「レーザーエネルギー学に関する賞で、惑星科学の研究として初めていただきました。両分野の架け橋となるような研究を進めていきたいと考えています」と語っている。

柴田准教授に論文賞

材料技術 生体適合材料を新合成



性(一端は水に馴染みにくい)を有する高分子がある中で、リン酸カルシウムを合

性(一端は水に馴染みにくい)を有する高分子がある中で、リン酸カルシウムを合

「ハイドロキシアパタイト粒子」の合成に成功したことを報告した。

本学着任時(2010年度)から橋本教授にご指導いただきながら始めた研究なので、受賞は非常にうれしく、今後の励みになります。

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。

人工骨など生体関連材料を研究している生命環境科学科の柴田准教授が、写真が橋本和明教授と連名で「材料技術研究協会の協会誌『材料技術』」に発表した「両親媒性高分子存在下における形態制御リン酸カルシウム粒子の調製」に関する2報が同協会論文賞に決まった。4月26日、東京理科大学神楽坂記念講堂で表彰された。

注目されている。だが合成途中で晶析反応が進んで粒子構造がアスベストに似た針状構造を持つ場合があり、生体に悪影響を与えかねない。そのため構造的に安全性の高い球状粒子の合成が望まれていた。

柴田准教授は論文で、まず、細胞膜を構成するリン脂質のように両親媒性(一端は水に馴染みにくい)を有する高分子がある中で、リン酸カルシウムを合

「櫻老號」の兄弟機。今回、日本原電に納入されたのは、本学が提供した技術を基に(株)日南(堀江勝人社長)が事業化した「原発対応版櫻老號」。

「櫻老號」の兄弟機。今回、日本原電に納入されたのは、本学が提供した技術を基に(株)日南(堀江勝人社長)が事業化した「原発対応版櫻老號」。

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。

佐野教授に感謝状

機械学会 関東支部の発展に貢献



井キャンパスで開かれた同支部の記念式典で感謝状を贈られた。

感謝状によると、佐野教授は同支部千葉ブロック設立当初から長年、運営委員、

佐野教授は熱流体工学が専門で、マイクロ熱交換器の性能向上など、熱エネルギーの効率よい移動・制御を研究。本学と千葉ブロックが開く公開講座の講師も長年にわた

「櫻老號」は、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)が2012、13年度に約10億円の予算を投じて実施した「災害対応無人化システム開発プロジェクト」の一環としてfuroが開発した災害対応ロボット「SAKURA」の知

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。

機械サイエンス学科の佐野正利教授が写真が、日本機械学会関東支部創立20周年を記念し3月14日、東京農工大小金

商議員、支部幹事、メカトップ関東編集委員長、千葉ブロック長などを務め、学会と支部の発展に大きく貢献した。

感謝状によると、佐野教授は同支部千葉ブロック設立当初から長年、運営委員、

佐野教授は熱流体工学が専門で、マイクロ熱交換器の性能向上など、熱エネルギーの効率よい移動・制御を研究。本学と千葉ブロックが開く公開講座の講師も長年にわた

「櫻老號」は、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)が2012、13年度に約10億円の予算を投じて実施した「災害対応無人化システム開発プロジェクト」の一環としてfuroが開発した災害対応ロボット「SAKURA」の知

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。



「櫻老號」を記者たちに説明する古田所長

「櫻老號」日本原電が導入

本学発、広がる原発対応技術

「櫻老號」の兄弟機。今回、日本原電に納入されたのは、本学が提供した技術を基に(株)日南(堀江勝人社長)が事業化した「原発対応版櫻老號」。

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。

Area I、IIで心拓塾

ロボット所長とアニメ監督

古田&河森 ドリーム対談



心拓塾で。左が古田所長、右が河森さん

「各界のヒーローと一緒に親子が楽しく学ぶ新しい学びのカタチ」をキャッチフレーズに活動している「心拓塾」(ヒーローズエデュテインメント(株)主宰)が4月13

日、東京スカイツリータウンキャンパスで開かれた、未来ロボット技術研究所の古田貴之所長と、アニメ『マクロスF』の総監督などで人気のビジョントレーナー・河森正治さんの「ドリーム対談」が実現した。

「農業も肥料も使わず耕しもしない自然農法こそが、本物の作物を育てる」あらかじめ解答が用意されている〇×式の教育が日本人の学力を低下させ、いまの子供たちが応用力を著しく低下させている(河森さん)

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。

「原発対応版櫻老號」は、①幅70センチの狭い踊り場でも旋回でき、斜度45度の階段でも昇降できる②約8時間の連続走行が可能③放射線、温度など建屋内部の調査に必要なさまざまな計測機器を搭載できる④高性能カメラによって、リアルタイムに現場の状況を監視できる⑤高い防水性能を備え、深さ1メートルの水中で30分間活動しても問題ないことを確認している。

平成26年度予算案を承認

3月26日、東京スカイツリータウンキャンパスで開かれた理事会・評議員会で、平成26年度予算案が承認された。

高等教育を取り巻く環境

グローバル化した国際社会は、一部地域の問題が瞬時に世界中に影響を与え、先進国から途上国まで世界の国々の関係は緊密度を増してきている。欧米先進国では景気の下振れリスクが後退し、景気は徐々に力強さを増してきているが、中国経済は減速基調が見られ、世界経済は引き続き不透明な状況が続いている。

興が一步ずつ進みつつある中、福島第一原発の事故処理はまだまだ不透明な状況が続いている。経済を中心とした社会状況は、アベノミクス効果が徐々に表れ始め、株価、為替、雇用などに明るい兆しが見え始めている。

震災復興への支援として、引き続き未来ロボット技術研究センターが中心となって進めており、昨年は「櫻式」を開発し、更なる支援に備えている。

東京スカイツリータウンキャンパスでは、本年2月にArea IIを開設し、惑星探査研究センターの活動を中心に体験型アトラクションを展開し、本学の最先端の研究成果を広く社会にアピールする場として積極的に活用している。開設から既に30万人以上の来場者を迎え、今後も展示内容の更新を進め、引き続き本学の研究成果の発表の場として活用していく。本学の一般入試志願者

動向は、教育研究体制の充実、入試制度の改革、積極的な広報展開、キャンパス再開が一段落したことによって回復基調にある。平成26年度入学生試験では過去最高の志願者数となった。しかし、この結果に満足することなく、教育課程改革、修学支援体制の更なる充実やキャリア教育の拡充など、総合的な学生支援体制の強化を今後も進めていく。

現在大学として重点的に取り組んでいる留年者や退学者の抑制策については、学長のリーダーシップのもと、追加的な補習授業の実施や再試験制度の新設により、授業の到達目標や評価基準を維持しつつ、留年者及び退学者の減少に効果をあげている。これらの諸施策を継続するとともに、学生サポート制度や博士教育補助員制度を有効に組み合わせ、活用するこ

とにより、多様化する学生に対してきめ細かい学修支援を実施する。また、学部・大学院の新人生全員に貸与しているタブレット型端末を有効活用し、教職協働による学習支援態勢を今後も継続する。キャリア教育については、1年次からの教員工夫・努力を適切に評価し、FD（ファカルティ・ディベロップメント）の継続的な推進を図る。

大学院では、本学附属総合研究所等と連携した教育研究体制を充実させることにも、秋入学の実施等により留年者も含めた学生数の確保を図る。また、大学院生のプレゼンテーション能力、語学能力の向上のための全専攻共通科目を開講する。

なれ、平成28年度に工学部の改組を行うべく平成26年度中に文部科学省への事前同様の書類を提出する予定である。激しい変化を続ける社会に対応すべく、新たな学部・

新習志野キャンパスの学生寮竣工後は、学生寮敷地周りの外構整備工事に着手する。学生寮南側の空地に一般学生が使用する野球場やテニスコート、フットサルコートを整備し、西浜運動施設には多目的屋内練習場の建設を実施していく。

一方、千種寮においては、寮閉鎖に伴う諸工事も実施していく。

平成26年度予算の概要

I【属収入】

156億円（昨年度162億円） 昨年度比6億円減

学生納付金は1億円の減少を見込み132億円とした。また、補助金3億円減、資産運用収入

（1.5億円減）、手数料

（0.5億円減）等いずれもマイナスと見込み、帰属収入は昨年度比6億円減の156億円と

した。

II【消費支出】

149億円（昨年度150億円） 昨年度比1億円減

消費税の増税があるが、昨年度比ゼロシリングの予算方針として編成した。

①人件費は、兼務職員

の増額があるものの、昨年度比0.5億円増の65億円とした。人件費比率

は41.5%（昨年度39.7%）である。

②教育研究経費は、入

学生を対象にキャリア科

目を新設するなど学生の

教育に関する経費は引き

続き充分に予算措置をし

た。

また、施設の充実による

減価償却額の増加がある

ものの、昨年度行った

基幹LANの更新に係る

経費（主に消耗品費・修

繕費）等がなくなったこ

とで、昨年度比0.7億

円減の68億円とした。

教育研究経費比率は、

43.9%（昨年度42.7%

）である。

③管理経費は、新習志

野校舎の学生寮運営に伴

う経費と東京スカイツリー

キャンパス関係の経費

増があるものの、昨年度

や一部建物の解体工事を

検討していく。

既存建物の維持・補修

に関しては、新習志野キ

ャンパスにおける中長期

的な建物改修計画を早急

に検討していく。また、

III【基本金組入額】

22億円（昨年度33億円） 昨年度比11億円減

①第1号基本金 組入れ額15億円

②建物（西浜屋内運動

施設）組入れ5億円

③建物各所改修工事組

入れ 3億円

④構築物組入れ6億円

IV【消費収支差額】

以上の結果、当年度消費収支差額は15億円の支出超過、翌年度繰越額は61億円の支出超過となる

千葉工業大学 平成26年度予算

資金収支

(単位：円)

収入の部			
科 目	26年度予算額	25年度予算額	差 異
学生生徒等納付金収入	13,200,000,000	13,300,000,000	△100,000,000
手数料収入	220,000,000	274,000,000	△54,000,000
寄付金収入	100,000,000	97,000,000	3,000,000
補助金収入	1,100,000,000	1,416,000,000	△316,000,000
資産運用収入	350,000,000	500,000,000	△150,000,000
資産売却収入	0	1,000,000	△1,000,000
事業収入	380,000,000	344,000,000	36,000,000
雑収入	280,000,000	270,000,000	10,000,000
前受金収入	5,500,000,000	5,500,000,000	0
その他の収入	2,676,000,000	4,287,200,000	△1,611,200,000
資金収入調整勘定	△5,750,000,000	△5,709,300,000	△40,700,000
前年度繰越支払資金	5,906,200,000	7,217,000,000	
収入の部合計	23,962,200,000	27,496,900,000	△3,534,700,000

支出の部			
科 目	26年度予算額	25年度予算額	差 異
人件費支出	6,487,900,000	6,433,100,000	54,800,000
教育研究費支出	4,061,800,000	4,203,100,000	△141,300,000
管理経費支出	1,128,400,000	1,377,200,000	△248,800,000
施設関係支出	1,436,000,000	4,174,000,000	△2,738,000,000
設備関係支出	957,000,000	1,776,000,000	△819,000,000
資産運用支出	1,000,000,000	1,145,000,000	△145,000,000
その他の支出	2,560,000,000	2,861,000,000	△301,000,000
予備費	200,000,000	0	200,000,000
資金支出調整勘定	△400,000,000	△378,700,000	△21,300,000
次年度繰越支払資金	6,531,100,000	5,906,200,000	624,900,000
支出の部合計	23,962,200,000	27,496,900,000	△3,534,700,000

消費収支

(単位：円)

消費収入の部			
科 目	26年度予算額	25年度予算額	差 異
学生生徒等納付金	13,200,000,000	13,300,000,000	△100,000,000
手数料	220,000,000	274,000,000	△54,000,000
寄付金	100,000,000	120,000,000	△20,000,000
補助金	1,100,000,000	1,416,000,000	△316,000,000
資産運用収入	350,000,000	500,000,000	△150,000,000
事業収入	380,000,000	344,000,000	36,000,000
雑収入	280,000,000	270,000,000	10,000,000
帰属収入合計	15,630,000,000	16,224,000,000	△594,000,000
基本金組入額合計	△2,238,000,000	△3,302,000,000	1,064,000,000
消費収入の部合計	13,392,000,000	12,922,000,000	470,000,000

消費支出の部			
科 目	26年度予算額	25年度予算額	差 異
人件費	6,487,900,000	6,433,100,000	54,800,000
教育研究費	6,855,000,000	6,928,700,000	△73,700,000
(内 減価償却費)	2,793,200,000	2,725,600,000	67,600,000
管理経費	1,544,000,000	1,533,400,000	10,600,000
(内 減価償却費)	415,600,000	156,200,000	259,400,000
資産処分差額	1,000,000	91,200,000	△90,200,000
消費支出の部合計	14,887,900,000	14,986,400,000	△98,500,000

当年度消費支出超過額	1,495,900,000	2,064,400,000	
前年度繰越消費支出超過額	4,610,000,000	2,545,600,000	
翌年度繰越消費支出超過額	6,105,900,000	4,610,000,000	

新任紹介 (敬称略) 本学との出会いや専門分野、趣味などを掲載しています

教員

鈴木 誠 教授 (建築都市環境学科)



建物も新しくきれいな職場。学生は比較のおとなしい印象。地盤工学における数値解析技術を基盤に、数理統計としての安全性・信頼性に基いた維持管理や地盤防災の研究を「リベラルアーツも含めて、社会に役立つ人材育成ができればと考えています。」

下村 道夫 教授 (プロジェクトマネジメント学科)



どれをとっても素に素晴らしい研究教育環境に感謝しています。充実した研究教育環境をフルに生かし、社会に出て即戦力として活躍できる人材の育成、社会的課題を解決する研究を通じて社会貢献活動にベストを尽くします。趣味はテニス、野球、サッカー観戦、音楽鑑賞。

寺田 大将 准教授 (機械サイエンス学科)



教員と学生の距離が近く、いい雰囲気な大学。学生とともに研究を進めつつ、組織の中でも自分をアピールできる理系技術者の育成に努めていきたいと思っています。趣味は魚釣り。

安川 雪子 准教授 (電気電子情報工学科)



近代的な高層ビルに驚きました。磁性材料の研究を通して新しい工学を創造したい。趣味は料理、読書、自然の中で過ごすこと。専門分野は磁性電子材料、フェライト、微粒子・薄膜。

藤木 竜也 准教授 (建築都市環境学科)



両キャンパス共に新しい装いもありつつ、学生の頃から変わらない面影。懐かしもうれしく思います。先輩教員の

久保田 拓朗 助手 (デザイン学科)



大学院修了後2年間、多摩美術大学で職員を勤めていました。わずか2年ですがキャンパスがとてもきれいなっていいことに一番驚き、寂しいような懐かしさのような不思議な感覚です。ものづくりの楽しさや技術を少しずつでも、学生たちに伝えていけたらと思います。趣味は読書、ビリヤード、ダーツ。

職員

戸田 瑛理 (財務部・事務職員)



千葉工大は学生も職員も明るく元気な人が多いと感じます。皆さんに負けぬよう明るく元気に大学を盛り上げていきたいと思っていますので、よろしく願います。趣味は旅行、映画鑑賞。

山崎 恭輔 (学生センター・事務職員)

文系出身の私にとっ、千葉工大での日々は



驚きや発見の連続です。まだまだ至らない点が多々ありますが、早く学生の皆さんの力になれるように頑張ります。趣味はテニス観戦、旅行。

渡邊 史恵 (学生センター・事務職員)



学生の皆さんが有意義な大学生活を送れるよう、サポートしていきたいと思っています。宜しくお願致します。趣味は旅行。

溝口 真理子 (研究支援部・事務職員)



少しずつですが大学の雰囲気にも慣れ、先輩方と楽しく仕事をさせていただきます。趣味はテニス、リゾットへ行くこと。

杉田 佳乃子 (入試広報部・事務職員)

明るい先輩方に囲まれ、日々勉強の毎日です！一日も早く千葉工大



の魅力を受験生の皆さんに伝えるプロの一員になりたいです。学生の皆さんとも、積極的に関わっていきたく思います。よろしくお願致します！趣味は博物館巡り、ピアノ。

海老根 克磨 (入試広報部・事務職員)



入試広報課の先輩方はとても優しく丁寧に業務内容を教えてくださいます。期待に応えられるよう、一日でも早く一人前になりたいです！明るくハワーあふれる先輩方に負けないよう、若さで頑張ります。趣味は音楽鑑賞、野球。

仁井元 修 (総務部・警備員)



警備という仕事に対して一日も早く知識を得て、万全の態勢で勤務できるように努力していきたいと考えております。趣味はジョギング。

堀 隆 (学生センター・警備員)

挺身赴難(旧軍から空



挺団に続いている伝統であり「身を挺して難局に赴く」という意味を信条とし、職務にはげんで参ります。趣味はラグビー鑑賞。

布川 正広 (学生センター・警備員)



1、2年生が通う新習志野校舎で、警備にあたります。一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。趣味は釣り。

服部 憲助 (学生センター・警備員)



与えられた職務に対し、一生懸命頑張りますので、よろしくお願致します。趣味はラグビー。

おわび

4月15日号1面「平成26年度入学式」の記事で、在学生代表の酒井美咲さん(経営情報科学科4年)とあるのは「プロジェクトマネジメント学科4年」の誤りでした。おわびして訂正します。



PPA

五月の季語は初夏を表す「更衣」です。地球温暖化防止等の観点から、今年も本学では五月からクールビズを実施していきます。

ところで、事務局から5月号掲載のコラムの執筆依頼があり、ネタ探しのために「五月」でググってみました。「五月」

四季雑感



昨年度2月の大雪の日、4年生の卒業研究の発表会をしたことが、ついでこの間のように思いますが、暑く感じる日が増え、早くも夏の足音が聴こえ、今年は、本当に春が短かったように感じます。その短い春の間に卒業生を送り、新入生を迎

え、新しい年度がはじまりました。また、GWの連休も終わり、学生の皆さんは、5月病にかかる暇もないぐらい、講義に研究に忙しい日々が続いているのではないかと思います。さて、先日、サッカーW杯の日本代表メンバーの発表があり、我が国もW杯に向け、非常に盛り上がりつつあります。彼らは、20歳そこそこの年齢で最高の舞台で日本を代表し世界各国の代表と闘

とつく言葉は多いもので、「こが」と読むものと「さつき」と読むものとがあります。どうも、「五月」を「さつき」と読む場合には陰暦での5月(陽暦の6月)を指し、「こが」と読む場合には陽暦での5月を指すようです。五月織は「さつきおり」、五月女と書いて「さおとめ」と読み、五月人形は「こがつにんぎょう」、五月鯉は「こがつこい」、五月病は「こがつびょう」と読みます。

日本の季節感を表現する漢字に五月雨と書いて「さみだれ」、五月晴れと書いて「さつきばれ(梅雨の合間の晴れの日)」「さつき」などがあります。ところが、その中に五月の蠅と書いて、五月蠅いを「うるさい」とは読めなくなりました。残念ながら、都会の初夏では蠅がうるさくてという昭和な風情がなくなってしまうたからでしょう。

生命環境科学科 橋本 和明

編集だより 最近、何かにつけて、意とする単語を発することかできますもどかしい思いをしています。

「ほらほら、なんだっけ？ あれよあれ！」 一日に何度この言葉をつぶやいているのだろうか……ギネスに挑戦レベルも夢ではない。

同僚との会話や課内で張先を口にすることも、ベ

ネスエラ、ブラジル、あべトナムだ、必ず二つごしていたもの、入社当時から私をよく知る上司に、この一部始終をのぞかれ、「大橋も年取ったな！昔はキレキレだったのに！」と、まさかの褒め言葉(いやいや、ダメ出しですね)、近年の墮落した仕事ぶりを棚を上げて、過去の栄光にしばし浸ってしまいました。

しかし、単に課長の出

入試広報課 大橋 慶子